

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	建築C A D 2
科目基礎情報				
開設学科	建築学科	コース名		開設期 後期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数 60時間
単位数	2単位	授業形態	実習	
教科書/教材	Vectorworks2014 ベーシックマスター 秀和システム			
担当教員情報				
担当教員	吉田友寛	実務経験の有無・職種	有・建築設計	
学習目的				
Vectorworksの2D機能を使用し、与えられた共通課題（木造住宅）の各建築図面作成およびプレゼンテーションシートの作成ができる技能を習得するとともに、各自が設計した住宅について、建築図面およびプレゼンテーションシートの作成を行い、デジタルデータ作品、ポートフォリオとしてまとめることを学習目的とする。				
到達目標				
操作技能習得として、次の4点を到達目標とする。 ①木造住宅（共通課題）の建築図面作図ができる。 ②木造住宅（共通課題）のプレゼンテーションシートの作成、データの変換、PDF化ができる。 ③設計課題住宅（各自オリジナル）の建築図面作図ができる。 ④設計課題住宅（各自オリジナル）の、プレゼンテーションシートの作成、データの変換、PDF化ができ、ポートフォリオの作成ができる。				
教育方法等				
授業概要	設計した住宅を2D・CADを利用し建築図面作成を行う。手書きの図面から、配置図、平面図、断面図、立面図、伏図、矩計図の作成手法を学び、プレゼンテーションシート、ポートフォリオを作成する。また他のソフトウェアで使用できるようCADデータを画像データに変換する手法も学ぶ。授業時間中に課題を出題。共通的な注意事項については講義を通して説明し、あとは個々の進捗にあわせ指導を行う。			
注意点	IoT社会において重要となる共有物としてのコンピューターの使用法、データ管理など、精密機器の取り扱いについて学ぶことを意識する。授業には集中して取り組み、課題提出期限を守ること。出席は自己管理し出席不足にならないようにすること。授業時間数の4分の3以上の出席しない者は単位を認定しない。日本工学院授業心得（学生用）を守ること。			
評価方法	種別	割合	備 考	
	試験・課題	60%	試験を総合的に評価する	
	小テスト	20%	授業内容の理解度を確認するために実施する	
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する	
授業計画（1回～15回）				
回	授業内容	各回の到達目標		
1回	オリエンテーション 2D・CADの基本設定	2D・CADを使い、建築図面作成のための基本設定ができる。		
2回	2D・CADの操作-1	木造住宅の建築図面（平面図）の作成ができる。		
3回	2D・CADの操作-2	木造住宅の配置図・平面図の作成ができる。		
4回	2D・CADの操作-3	木造住宅の屋根伏図の作成ができる。		
5回	2D・CADの操作-4	木造住宅の基礎伏図の作成ができる。		
6回	2D・CADの操作-5	木造住宅の断面図の作成ができる。		
7回	2D・CADの操作-6	木造住宅の立面図の作成ができる。		
8回	2D・CADの操作-7	木造住宅の矩計図の作成ができる。		
9回	2D・CADの操作-8	プレゼンテーションシートの作成と印刷ができる。		
10回	住宅設計課題の作図-1	設計製図2で取り組んだ木造住宅の平面図・配置図の作成ができる。		
11回	住宅設計課題の作図-2	設計製図2で取り組んだ木造住宅の屋根伏図・基礎伏図の作成ができる。		
12回	住宅設計課題の作図-3	設計製図2で取り組んだ木造住宅の断面図の作成ができる。		
13回	住宅設計課題の作図-4	設計製図2で取り組んだ木造住宅の立面図の作成ができる。		
14回	住宅設計課題の作図-5	設計製図2で取り組んだ木造住宅の矩計図、プレゼンテーションシートの作成ができる。		
15回	プレゼンテーションシートの作成 総まとめ	ポートフォリオの作成、CADのデータを変換、PDF化し印刷、保存ができる。		